



EPAM Systems Japan 合同会社

会社説明

EPAMシステムズ（EPAM Systems, Inc.）は、1993年にアルカディ・ドブキンとレオニード・ロズナーによって設立され、米国ペンシルベニア州ニュートンに本社を置く、世界有数のデジタル製品開発およびITプラットフォーム・エンジニアリング企業です。創業以来、東欧発の優れたソフトウェア開発の才能と世界のビジネスニーズを橋渡しする画期的なモデルで急成長を遂げ、現在では北米、欧州、アジア太平洋地域など世界50ヶ国以上に拠点を構え、62,850名を超える従業員（2026年第2四半期時点）を擁するグローバルカンパニーへと発展しました。

同社の根底に流れる強みは「エンジニアリング・ファースト」の精神です。単なるITアウトソーシングにとどまらず、最先端のクラウド移行、ビッグデータ解析、生成AIの導入支援、IoTソリューション、そしてUX/デザイン思考を取り入れたコンサルティングに至るまで、顧客のデジタルトランスフォーメーション（DX）を End-to-End で総合的に支援しています。金融、リテール、ヘルスケア、製造、自動車など、多様な業界におけるフォーチュン・グローバル2000の企業を主要顧客としており、卓越した技術力とデリバリーのスピードは国際的にも高い評価を得ています。2012年にニューヨーク証券取引所（NYSE: EPAM）へ上場を果たし、その後S&P 500インデックスにも採用されるなど、継続的かつ安定した成長を証明しています。また、2025年9月にはバラージュ・フェイエシュ氏が新CEOに就任し、AIファーストのソリューション開発をさらに加速させています。

日本市場においては、国内大手企業からの大規模なDX需要の高まりに応えるため、2018年に「EPAM Systems Japan 合同会社」を設立しました。東京都千代田区（新丸の内センタービルディング）を拠点とし、グローバル基準の高度な専門知識と、日本市場の商習慣に合わせた柔軟なサービスを融合させながら急成長を続けています。国内従業員数も130名を超え着実に拡大し、世界中の拠点のグローバルチームと連携したアジャイル開発手法を駆使して、日本企業の競争力強化に直接的に貢献しています。

EPAMは働く環境としても非常に高く評価されており、数々の「最も愛される職場（Most Loved Workplaces）」などのアワードを受賞しています。常に最新のテクノロジートレンド（AI、クラウド、データエンジニアリング等）を学び続けることができる社内教育プラットフォームの提供や、グローバルなキャリアパス、多様性を尊重するダイバーシティ＆インクルージョン（D&I）の推進など、優秀なエンジニアやコンサルタントがその能力を最大限に発揮できる土壌が整っています。革新的なテクノロジーでビジネスの未来を実装するEPAMは、自らのスキルを世界レベルで磨き、業界に変革をもたらしたいと考えるプロフェッショナルにとって、非常に魅力的な企業です。

会社概要

本社所在地

アメリカ合衆国

事業内容

デジタル製品開発、プラットフォーム・エンジニアリング、ITコンサルティング、クラウド・ビッグデータ解析、UX/デザイン思考コンサルティングなど、「デジタルトランスフォーメーション（DX）」のトータル支援

設立年

1993年（日本法人の設立は2018年）

資本金

非公開

従業員数

1,000人以上

URL

<https://www.epam.com>

オフィス情報

メインオフィス

〒1050012
東京都 港区 芝大門1-10-11
芝大門センタービル 10階